

安心して使っていただける苗づくり (株)ベルディ



水谷社長

株式会社ベルディの事業所は、愛知県豊橋市内にあります。1982年にメリクロン事業を立ち上げ、現在は2か所のメリクロン工場と3か所の順化・育苗農場で生産・育苗をしています。



営利用の切り花苗や球根・栄養系野菜苗等の優良形質をもった親株からのメリクロン苗を受託生産しています。主要商品はスターチス・ガーベラ・リンドウ・サツマイモ・イチゴ等のメリクロン苗です。従業員80数名のうち女性が約70名です。小さな苗を扱う仕事の中で、女性ならではの、細やかで丁寧な仕事を心がけています。



民間で初めての大量増殖

1988年、メリクロンというバイオテクノロジー技術を用いてサツマイモの大量増殖を民間で初めて軌道にのせたことに対し、科学技術庁長官賞を受賞しました。

当時は設備備品が高価だったため、汎用品を利用したり、無ければ自社で型を起こして培養容器やクリーンベンチも作り、苗の普及価格を迫りました。

苗の需要は一時に集中するため短期間で大量の作業を行い、人手の確保や進捗状況の把握や作業調整など、日々変わる植物の状態に応じて柔軟に対応することを心がけています。



メリクロン苗のメリット

メリクロン苗のメリットは、病気の無い苗をつくることです。メリクロン苗は若返り効果により、見た目の勢いに差があり、また活力があるので、芽の吹き方や数も増えます。メリクロン苗を利用することで、収量や秀品率および貯蔵性が向上し、施肥量が抑えられます。

苗作りを分業することで生産者の労働負担が減ることもメリットです。

また種子繁殖では形質がバラついてしまう切り花用苗として形質の揃った苗を一度に入手できます。

さらにその地域の特産系統を培養することで、生産性や品質安定を図り産地化展開をしやすくすることがあげられます。



MPS参加者と高い意識共有する

メリクロン苗事業の中で大事にしていることは、「苗半作」の重みを受け止めるということです。そしてお客様と笑顔でお付き合いができる品質の苗をきちんとお届けし続けることです。

MPSに参加されているJAみなべいなみ様はベルディのお客様ですが、2月に開催された第12回参加者ネットワークでは、JAみなべいなみ様の具体的な取り組みや現場を視察することができとても勉強になりました。ベルディは、安心して使っていただける苗づくりをすることでMPSの取り組みの輪の中に入っていきたく思います。

MPS入会は、松島社長からご案内をいただき、MPSに参加されているお客様とともに、より環境や花き生産について高い意識を共有し苗づくりに取り組む必要があると考えたためです。

MPSに参加することによって、より客観的な数値管理が可能になり、栽培環境に対する意識を高めることを目指したいと思います。またMPS会員相互の情報交換による品質向上と環境負荷低減への取り組みを深めたいと思います。